

イネいもち病（葉いもち）情報第2号

令和4年7月1日
愛知県農業総合試験場
環境基盤研究部病害虫防除室

複数地点で感染好適日が出現しています ほ場における発生状況に注意しましょう

6月下旬の巡回調査の結果、ほ場で葉いもちの発生は確認されていません。しかし、イネいもち病発生予察用シミュレーションプログラム（BLASTAM）を用いた葉いもち感染好適日の判定によれば、6月19日に名古屋、南知多及び岡崎、23日に名古屋と大府、26日に伊良湖で感染好適日となりました（表）。いもち病菌に感染すると7日前後で病斑が形成され、10日から2週間で病斑が目立つようになります。コシヒカリ等、本病に抵抗性を持たない品種は注意しましょう。

6月30日名古屋地方气象台発表の1か月予報によれば、期間の前半は平年に比べ曇りや雨の日が少ない見込みですが、既に感染好適日があった地域では、本田の発生状況に注意し、発生を確認したら薬剤防除しましょう。

表 BLASTAMによるいもち病（葉いもち）感染好適日の推定結果（6月17日～6月30日）

日付	尾 張				西三河		東三河			中山間	
	愛西	名古屋	大府	南知多	豊田	岡崎	蒲郡	伊良湖	豊橋	新城	稲武
6/17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6/18	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
6/19	3	●	1	●	-	●	4	5	5	5	①
6/20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6/21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6/22	-	1	4	3	3	4	4	4	4	-	-
6/23	-	●	●	-	6	-	-	-	-	-	7
6/24	7	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-
6/25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6/26	-	-	-	②	-	-	-	●	-	-	-
6/27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6/28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6/29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6/30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

- ：好適条件（湿潤時間が長く気温も適当で、いもち病発生の好適条件が現れた）
- ①：準好適条件（湿潤時間は10時間以上であるが、前5日間の平均気温が20℃未満）
- ②：準好適条件（湿潤時間は10時間以上であるが、前5日間の平均気温が25℃以上）
- ③：準好適条件（湿潤時間は10時間以上であるが、湿潤時間中の平均気温が15℃～25℃の範囲外）
- ④：準好適条件（湿潤時間は10時間以上であるが、湿潤時間中の平均気温が比較的 low、その平均気温に必要な湿潤時間より短い）

数値：湿潤時間が10時間未満の場合の湿潤時間数

- ：好適条件なし（いもち病発生の好適条件が現れなかった）
- ？：判定不能